公務研究セミナー

公務研究セミナーは、国家公務員の仕事や各府省の業務概要、直面する政策課題（現在の取組、今後の展望等）の説明、仕事のやりがい、入省動機などの紹介を通じて、国家公務員の仕事の魅力や勤務の実情等に理解を深めてもらい、学生の職業観の育成を図りつつ、公務に関心を持ってもらうことを目的としている。

霞が関インターンシップ

◎　公共政策大学院生インターンシップ（平成19年度より実施）

公共政策大学院の学生が各府省の実際の業務を体験し、行政課題を研究することに協力するとともに、公務理解に資することを目的としている。

（平成25年７月下旬～９月に実習、８大学院から42人、12府省で実施）

◎　法科大学院生インターンシップ（平成21年度より実施）

法科大学院の学生に行政実務に係る就業経験の機会を付与することにより、法科大学院が教育の一環として行うエクスターンシップに協力するとともに、公務理解に資することを目的として年２回実施している。

第９回は、平成25年７月下旬～９月中旬に実習、６大学院から21人、11府省で実施

第10回は、平成26年２月～３月に実習、５大学院から16人、７府省で実施

女性のためのトークライブ

国の行政の第一線における企画立案等の業務で活躍している主に課長補佐級の女性職員が、現在携わっている行政課題について、様々な経験を踏まえながら、学生に近い目線で分かりやすく語りかけるもので、仕事のやりがいや仕事と家庭の両立についても言及することにより、より多くの女性に国の仕事の魅力や勤務の実情等について理解を深めてもらうことを目的としている。

（早稲田大学で、計３回６講演実施）

月　日	府省名	講演テーマ
平成25年９月25日（水）	経済産業省	国家公務員を目指すみなさんへ
	法　務　省	出入国管理行政の現状と将来展望
９月27日（金）	環　境　省	明日を創る環境行政～環境行政の現場とは～
	警　察　庁	警察行政の魅力
９月30日（月）	国　税　庁	国税庁の国際業務とは～国際的な環境変化への対応～
	文部科学省	文科省の仕事～二人の保育園児とともに～

公共政策大学院及び法科大学院の学生を対象とした人材確保・啓発活動

人事院は、重要な人材供給源である公共政策大学院及び法科大学院の学生を対象とした人材確保活動を行っている。

1　公共政策大学院の学生を対象とした人材確保・啓発活動

⑴　霞が関特別講演（前掲）

⑵　公共政策大学院生インターンシップ（前掲）

⑶　公共政策大学院との意見交換会

公共政策大学院教員（６人）と公務における人材確保をめぐり意見交換（平成25年度は、12月18日（水）に実施）

⑷　公共政策大学院の連続講義への職員派遣

公共政策大学院において、授業の一環として行われる政府の主要政策に係る連続講義に、各府省の課長補佐・企画官級の職員を講師として派遣

【平成25年度実績】

早稲田大学（９月～１月）13府省

2　法科大学院の学生を対象とした人材確保・啓発活動

⑴　法科大学院生インターンシップ（前掲）

⑵　法科大学院生を対象とした各府省合同業務説明会（平成20年度より実施）

法科大学院生を対象に、中央省庁の業務内容や人材育成などについて省庁ごとに説明することを通じて、公務理解に資することを目的として実施

	平成25年８月６日（火）	平成25年12月５日（木）
会　　場	慶應義塾大学	東京大学
参加府省	17府省	16府省
参加者数	延べ481人	延べ49人

（参考：総合職試験及びＩ種試験（事務系区分）における公共政策大学院・法科大学院出身者数）

			申込者数		合格者数		採用者数	
総合職試験事務系区分の合計		24年度	16,536人	(100.0％)	793人	(100.0％)	257人	(100.0％)
		25年度	15,530人	(100.0％)	866人	(100.0％)	316人	(100.0％)
	公共政策系大学院	24年度	254人	(1.5％)	55人	(6.9％)	23人	(8.9％)
		25年度	221人	(1.4％)	45人	(5.2％)	28人	(8.9％)
	法科大学院	24年度	764人	(4.6％)	109人	(13.7％)	14人	(5.4％)
		25年度	700人	(4.5％)	131人	(15.1％)	31人	(9.8％)